

おお だ しょう がっ こう 大和田小学校

所在地	〒555-0032 西淀川区大和田4丁目3番24号
電話	06-6472-0121
HPアドレス	http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e631365
校長名	阪井 園子
児童数・学級数	352名・17学級（特別支援4・通級1）
標準服	あり



学校概要

本校は、明治7年6月に「西成郡第6大区5小区第7番小学校」として創立された歴史と伝統ある学校です。校内には大和田城址の碑があり、見学に来られる人がたくさんいます。地域の皆様は、大和田の子を何より大切に考え、慈しんでこられました。

近年は学力の向上をめざし、学習規律の定着、学ばふ環境作りに努めています。人権教育、多文化共生教育、読書活動やICTを活用した学習にも力を入れています。広い運動場を活用し、子どもたちの体力の向上にも力を注いでいます。また、芝生実行委員会による芝生広場の手入れなど、保護者や地域のみなさまに学校教育に参画していただく手だてを進めています。

校訓

「清く」「正しく」「明るく」

沿革

明治 7年 6月	西成郡第6大区5小区第7番小学校として創立
明治18年 6月	西成郡大和田小学校へ改称
昭和22年 4月	大阪市立大和田東小学校へ改称
昭和41年 4月	大阪市立大和田小学校と改称
昭和49年 9月	創立100周年記念式典挙行
昭和59年 7月	講堂兼体育館・プール完成
平成18年 9月	新西校舎竣工式
令和 6年 6月	創立150周年記念式典

学校行事（令和7年度）

4月	入学式 教育相談
5月	学習参観 春の遠足 運動会
6月	避難訓練 プール水泳指導
7月	個人懇談
9月	学校公開・学校選択制説明会
10月	修学旅行 自然体験学習
11月	作品展 土曜授業
12月	個人懇談
2月	クラブ見学 学習参観
3月	卒業式 修了式

研究主題

主体的・対話的に学びを深める子どもの育成（第1年次）
～読書活動を通して考えを広げる授業づくりをめざして～

運営に関する計画

【安全・安心な教育の推進】

- 令和11年度の全国学力・学習状況調査の「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して肯定的に回答する児童の割合を87%にする。
- 毎年度末の校内調査において、不登校児童の割合を、毎年、前年度より減少させる。
- 令和11年度の小学校学力経年調査の「自分には、よいところがありますか。」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を88%にする。
- 令和11年度の小学校学力経年調査の「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができていますか。」の項目について肯定的に回答する児童の割合を90%にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 令和11年度の全国学力・学習状況調査の学力に課題のある児童の割合を、令和7年度より10ポイント減少させる。
- 令和11年度の小学校学力経年調査の「学級の友達との間で話し合

う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考えに気づいたりすることができていますか。」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を70%以上にする。

- 令和11年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査の「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。」の項目について肯定的に回答する児童の割合を70%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 令和11年度の小学校学力経年調査の「学習者端末を活用して、調べた情報をもとに、課題を解決するために情報を収集・整理し、まとめ・表現する取り組みをしていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%にする。
- 令和11年度の教員1か月あたりの平均時間外勤務時間を、令和7年度より2時間削減する。
- 令和11年度の小学校学力経年調査の「読書は好きですか」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を、80%にする。

◆全国学力・学習状況調査 令和7年度の調査結果

国語	算数
56	48

結果概要等

令和7年度は、国語科・算数科において平均正答率が大阪市平均に及ばなかった。本校の課題が見られる。また、国語科の内容別に見ると「話すこと・聞くこと」の内容が、大阪市平均をかなり下回っている。算数科においては、「思考・判断・表現」の内容が大阪市平均をかなり下回っている。以上のことから、教科にかぎらず学習の要である「自分の考えをもち、表現する」ことを重視した取り組みを進めていく。

◆全国体力・運動能力、運動習慣調査 令和7年度の調査結果

	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ソフトボール投げ (m)	体力合計点 (点)
男子	18.09	17.91	33.00	36.30	48.09	9.03	161.52	26.09	53.91
女子	17.38	15.00	40.45	32.21	30.86	9.46	142.48	13.32	51.64

結果概要等

男子は、8種目中4種目（「握力」「シャトルラン」「立ち幅跳び」「ソフトボール投げ」）で大阪市平均を上回り、体力合計点でも大阪市平均を上回った。しかし、4種目では、大阪市平均を下回る結果となった。女子は、4種目（「握力」「長座体前屈」「立ち幅跳び」「ソフトボール投げ」）が大阪市平均を上回った。しかし、ほかの4種目では、大阪市平均を大きく下回っており、種目によって差が大きな結果となった。これをもとに、授業の中に、体幹や筋持久力・脚力を鍛える運動や、柔軟な体づくりを取り入れるようにしている。

I 今年度の取り組み

本校は、子ども達の中に「**自己肯定感**」を育てる教育を根幹として、学校運営を行っている。「わたしにはこんな力がある。」「わたしは、必要な存在である。」「わたしは、大切にされている。」と自分を認め、自分の存在価値に気付かせることが重要であると考えている。年間を通じ、多くの場面で異年齢集団の**たてわり**班活動を行い、助け合い、学び合い、協働性を高めます。年上の学年が良き手本となり、年下の学年のあこがれの存在となることが、自尊感情を育むとともに、相手を思いやる心を育てます。今年度も引き続き、この**たてわり**の考え方を大切にし、幼小中の交流もより盛んにしていきます。

自己肯定感を高めるために最も大切な点は、生活や学習の規律です。あいさつをしたり、学校や家庭のきまりを守ったりといった生活面での規律を身に付けることを指導しています。学習では、自分の思いや考えをはっきり話す、きちんとした言葉づかいで話す、友達の意見をしっかり聞く等の、学習中に守るべき規律を身に付けるように指導しています。さらに、本校では未来を担う子どもたちに育成すべき資質・能力に焦点を当てています。「何を知っているか」「知っていることをどう使うか」「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか」の3点を踏まえたカリキュラムを作成します。

さらに、**読書**の習慣を身に付けさせることも進めています。図書館の蔵書数を増やし、学級文庫に新しい本をそろえたり、毎朝読書タイムを設定し、読書の時間を確保したりしています。**学校司書**の方とも連携して、読書の楽しさを子どもたちに広げていきます。

また、本校は令和6年度に創立150周年を迎えた歴史ある伝統校です。したがって、地域、PTA活動が実によく連携して、活性化しており、豊かな学校教育の確かな土台となっています。こうした本校の強みを生かし、児童が将来に渡り、豊かに自己実現できる学校として発展を続けています。

最後に、学力課題については根本的な対策を実施しています。「自分の考えをもち、表現する」ことに重きをおいた授業に取り組み、確かな学力の形成を目指しています。

